

こんにちは



函館市医療・介護連携支援センター



です

新年あけましておめでとうございます。

今回は令和6年10月19日(土)に開催いたしました「第9回函館市医療・介護連携多職種研修会」についてご報告させていただきます。

今年度の本研修会は、「地域でつなげようACPの輪～この地域でのACP連携を目指して～」をテーマに、函館市、北斗市、七飯町の医療・介護関係者232名が一堂に会し、開催することができました。座長に北美原クリニックの岡田先生をお迎えし、講師の函館稜北病院 副院長 総合診療科長 川口先生、市立函館病院 緩和ケア科長 山崎先生、訪問看護ステーションフレンズ 統括所長 保坂様にご講演いただきました。3名の講師による講演後は、函館市地域包括支援センターたかおか 施設長 松野様の進行で「もしもノートはこだて」を使って対話しているロールプレイ動画を視聴、その後、「もしもノートはこだて」のステップ1～4迄を実際に自分事として考え、「もしもノート記入シート」に記入する個人ワークを行いました。

グループワークでは、個人ワークで記入した内容をグループの中で共有し、講演を聞いての感想や明日から自分たちができそうなことについてざっくばらんに話し合う場面もみられ、活発な意見交換がなされていました。今回はグループワーク席と聴講席を用意しましたが、聴講の方へグループワークに参加してみませんか？と声掛けすると何名もグループワークに参加され「とても楽しかったので初めからグループワーク席を希望するとよかった」等の反応もありました。

研修会の最後には、函館中央病院事務次長 亀谷様からはこだて医療・介護連携サマリーのマイナーチェンジについてのお知らせもありました。

また研修会終了後は、多職種間の「顔の見える関係づくり」や率直な意見交換の場として懇親会も行い、盛況のうちに幕を閉じました。

季節性インフルエンザ等の流行もあり、気の抜けない日々ですが、今後もみなさまにさまざまな研修の機会を提供していきたいと考えております。

研修会の様子です

令和6年度 第9回 函館市医療・介護連携多職種研修会

川口先生、山崎先生、保坂様にお話しいただき、座長は岡田先生に担っていただきました(左から順)



情報共有
ツール
部会長
亀谷様



※各研修会の詳細や報告の閲覧、サマリー、もしもノートはこだてのダウンロードにつきましては、当センターのホームページから可能ですので、是非ご確認ください



みてね☆

講演会後は、多職種でグループワークを実施しました



多職種連携研修作業
部会メンバー
(ファシリテーター)



GW 進行
松野様



懇親会での様子



函館薬剤師会
柳原会長



函館市医療・介護連携支援センター 電話0138-43-3939

営業時間 平日 8:30~17:00/土曜日 8:30~12:30/日曜・祝日休み

